矢部清流学園 学校だより 6号





学校教育目標 ふるさと矢部を愛し、未来を拓く学力と健康な心と体をもち、共に伸びる 児童・生徒の育成〜学校地域家庭をつなぐ「総がかりの教育」の推進〜

重点目標 自ら課題に向き合い、自分の思いや考えをしっかり考える子どもの育成



令和5年7月11日 文責 古川 志乃

水泳の授業がスタート!

避難警告が出るほどの豪雨で気が休まらない日が続いています。豪雨による 危険を避けるために、急遽、登下校時間を変更したり、三者面談を延期したり いたしましたが、バスの運転手さん方の対応、ご家庭の協力により、安全に登 下校をさせることができました。ありがとうございました。今後、豪雨被害、 災害がないことを願うばかりです。

そのような中、予定を変更してではありましたたが、水泳の授業も無事に開始いたしました。プールに子ども達のはしゃぐ声が広がり、矢部の地域活動推進員山下京子さんのご協力を得て、充実した内容の水泳授業を行うことができています。

7 月は「同和問題啓発」強調月間 「社会を明るくする運動」強調月間です。

同和問題とは、特定の地域出身であることなどを理由に、結婚や就職などにおいて 不当な扱いや差別的言動を受けるという人権問題です。近年では、インターネットの掲示 板や SNS などで差別を助長する悪質な書き込みが行われるなど、情報化の進展に伴っ て差別に関する状況の変化が生じています。部落差別のない社会の実現には、私たちー 人一人が部落差別に対する理解を深めることが大切です。

八女市では、「人権のまちづくり市民の集い 2023」として、7 月 29 日(土)、おりなす 八女大ホールにて映画「破戒」の上映、小ホールにてパネル展示「"My Story"s~部落 につながる「私」から見える景色」が行われます。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止、罪を犯した人たちの更生についての理解を深め、それぞれの立場において力をあわせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。7月9日(日)に「社会を明るくする運動」の取組の一貫である「第73回八女地区青少年弁論大会」が、八女文化会館にて開催されました。八女地区の中高生(各校代表者)が出場し、「いじめや差別のない社会」「人と人とのつながりを大切にした温かな社会」「自分の思いや考えを伝えあうことができる社会」等をめざし、自分たちができることは何かを熱く語ってくれました。本校からも、9年生のU.K さんが「あいさつの大切さ」について堂々と発表しました。

1・2 年生 田植え 体験活動 6月22日(木)

6月22日(木)八女市福祉協議会の方々のご協力のおかげで、本校1・2年生、矢部保育園のみなさん、ゆいのもりの方々との合同で田植えを行いました。みんなで力を合わせて、「ふれあい田んぼ」に元気いっぱい稲の苗を植えることができました。堀下幸裕さんには、稲刈りまでの管理をお世話おかけしますが、よろしくお願いいたします。

【お礼の手紙より】

- ・きょうはたんぼのことをおしえてくれてありがとうございました。ほうねんえびを みせてくれてありがとうございました。ぼくは、はじめてみました。あきまで、お せわをおねがいします。 (2年 T.T さん)
- ・きょうは天気でよかったです。あきのいねかりもよろしくおねがいします。おこめ にあまくなってほしいです。田んぼにも生きものがいろいろいることがおもしろか ったです。田んぼのどろの中をあるくのがむずかしかったです。(2年 K.Sさん)
- ・たんぼをたがやしてくれてありがとうございました。おかげで、たのしくたうえができてうれしかったです。いねかりがたのしみです。 ____ (1年 K.M.さん)



給食費補助(延長)についてのお知らせ

本年度4月~7月の給食会計に対して、八女市より補助金が交付されていますが、 このたび、本年度末まで(2月の徴収日まで)延長されることが決定いたしました。 金額については、以下の通りです。これは、八女市の子育て支援に基づくものです。

【前期課程】 4,300円の給食費に対して、2,300円の補助(保護者負担 2,000円)

【後期課程】 5,000 円の給食代に対して、3,000 円の補助(保護者負担 2,000 円)

森林保全活動「下草刈り」 5・6 年生 6月 16日(金)

6月16日(金)、八女森林組合や愛林クラブのみなさまのご協力による森林保全 活動「下草刈り」を5・6年牛が実施しました。幼い杉の木(植栽して5年)の下 にうっそうと生える草を、一人一人が鎌を手にして伐採していきました。短時間集 中して草を刈り上げ、すっきり爽快になりました。また、働いた後のお茶とトマト・ きゅうり(差し入れをいただきました)のおいしかったこと! おいしかったこと! 終了時のお礼の言葉の中では、「きつかったけど、山を守れてうれしい」「今後も 矢部の自然を守るボランティア活動に参加したい」といった声が聞かれました。



高齢者福祉施設「ゆいのもり」訪問 7・8 年生 7月4日(火)

6月5日(月)から準備してきた福祉体験学習「ゆいのもり訪問」。本年度のめあ て「自分たちも、利用者の方々も、共に楽しむために、高齢者への接し方を知って、 ふれあおう。」を達成させるために、グループリーダー(N.M さん、N.M さん)を中 心に話し合いをしたり、活動の準備をしたりしてきました。6月13日(火)には、 ゆいのもりの職員の方々に来校していただき、認知症講座も受講しました。

7月4日(火)の交流では、特別養護老人ホームの方々とグーチョキバー体操を行 ったり、拡大紙芝居「ももたろう」をしたりしました。また、通所介護の方々とは玉 入れ(新聞紙をまるめたものを、バケツに入れるゲーム)をしたり、インタビュー(好 きなことや昔の思い出話を尋ねる)活動をしたりしました。

高齢者の方が話しやすくなるように大きく相づちを打ったり、大きく、ゆっくり、 はっきりと話しかけたりする等、工夫しながら接している姿が微笑ましかったです。



集団宿泊体験学習 4 · 5 年生 6月30日(金)~7月1日(土)

6月30日(金)~7月1日(十)一泊二日で、4・5年牛は福岡市海の中道青少年自然 の家にて、集団宿泊訓練を行いました。折しも、豪雨が到来し、予定していた活動ができな いのではないかと心配されましたが、4・5年生のみんなが入念に準備をして、臨んだから でしょう。海岸散策や飯ごう炊飯、キャンドルのつどい等、計画通りに実施ができ、本当に よかったです。また、「こんなに手際が良く(すばやく)、かつ丁寧に取り組んだ学校を他に 見たことがない」と、海の中道青少年自然の家の方々に褒めていただき、みんながいかに前 向きに、そして主体的に取り組んでいったのかがわかりました。ブラボー!!



- ・この2日間で、自分のめあて「みんなで協力して、楽しく、仲良くできるように 班長として引っ張る|が達成できてよかったです。協力したから、野外調理の片 付けも部屋の片付けも1回で OK をもらえました。ビンゴ(施設内に隠された ものを探す)の時もみんなで協力して見つけることができたので、ものすごく 楽しい集団宿泊体験学習になってよかったです。(5年 1班 班長 K.S さん)
- ・(学んだこと) 野外すい飯では、野菜の切り方やかまどの仕方など分かったので、 今度ご飯を作る時は、野外すい飯で学んだことを生かして料理を作りたいです。 班長として、みんなのことをゆうせんし、協力して活動できました。

(楽しかったこと) カレー作りで野菜を切ったこと。 貝皿クラフトで貝がらを紙 皿にはって、ねずみを作ったこと。「海のイエーイビンゴ」の時、みんなで協力 (5年 2班 班長 K.M さん) して、ある物をさがしたこと。

・キャンドルの集いで、セリフもバッチリ言えました。遊びでは「絵伝言ゲーム」 が楽しかったです。この青少年自然の家には、日本で最初に鳴く「ハルゼミ」と いうセミがいることがわかりました。食堂のご飯もとてもおいしかったです。 来年は私がリーダーになるので、しっかりできるか心配だけど、やさしく、しん らいされるリーダーになりたいです。(4年 1班 進行・レク係 K.A.さん)